

# 燕市英語スピーチコンテストに向けて



ジャック



ベティ

燕市英語スピーチコンテストに出場する皆さんには、次のことを参考にしてください。  
原稿を書いたり、発表の練習をしたりするときに守ってほしいこと、アドバイスなどです。  
必ず読んでください。

## 1 スピーチの書き方について

英語のスピーチの書き方について、参考にしてください。

### 序論

#### 1 Introduction

- (1) スピーチの出だしのあいさつ文。  
(例) Good morning/Hello, my friends.
- (2) スピーチの内容。  
(例) I will / am going to tell you about ~.
- (3) その内容を話す理由。  
(例) Because ~.
- (4) スピーチを聞く人たちに希望すること。  
(例) I hope that you enjoy my speech.

### 本論

#### 2 Statement

- (1) 構成
  - ① Statement : 自分の考えを述べる。
  - ② Example 1 : 自分の考えを裏付ける体験談などを述べる。
  - ③ Example 2, 3 : スピーチの長さによるが、2~3例くらいについて、扱う。
- (2) 役立つ表現  
First of all, (はじめに)  
Secondly, (二番目に)  
Thirdly, (三番目に)  
Lastly, (最後に)  
On the other hand, (一方)  
On the contrary, (反対に)  
Contrary to ○○ (○○とは反対に)  
I strongly believe (~であると強く思います)

### 結論

#### 3 Conclusion

- (1) Conclusion---まとめ(最初に述べた考え)を再度、述べる。  
Today, I talked about~
- (2) 結論を述べる表現  
In conclusion, (結論として)  
その人から学んだこと : I learned ~ from him/her.  
これからやってみたいこと : I want to ~.
- (3) 締めめのあいさつ : Thank you. ※必ず入れること。

## 2 スピーチの題名、審査基準について

### (1) スピーチの題名

メインテーマは「燕でやりたい！こんなお仕事」です。つばめをより輝かせるために、自分がつばめで就きたい、又は新しく始めたいと思う仕事、お店、会社はどのようなものですか。また、その理由と、それを実現するために自分はなにをしたいかなど、創造力豊かに表現してください。また、題名（タイトル）は各自で設定してください。

### (2) 審査項目

#### ① 音読

5点	ア 聞き手に理解できる声の大きさと速さである。 イ 発音、アクセント、イントネーションが正しい。流暢に話している。
3点	ア 聞き手に理解できる声の大きさであるが、話す速さが一定ではない。 イ 発音、アクセント、文の抑揚等が部分的に適切でなく、やや流暢さに欠ける。
1点	ア 声がやや小さく、聞き手が聞き取れない部分がある。 イ 発音、アクセント、文の抑揚等が適切でなく、流暢さに欠ける。

#### ② 内容

5点	ア メインテーマに沿って読み手が知りたい情報量が豊かで、具体的な説明がある。 イ 自分の気持ちや考えが豊富に述べられていて、論理的記述も見られる。
3点	ア メインテーマに沿って読み手が知りたい情報量があり、説明がある。 イ 自分の気持ちや考えが述べられているが、論理的記述が不十分である。
1点	ア メインテーマに沿って読み手が知りたい情報量や説明が不十分である。 イ 自分の気持ちを表す文が含まれているが、スピーチの構成になっていない。

#### ③ 文法

5点	ア 文法事項がおおむね正確に使いこなせている。 イ Non-native の作文に慣れていない Native でも、容易に理解できる。
3点	ア 文法上の誤りがまれに見られるが、local error にとどまる。 イ Non-native の作文に慣れている Native ならば、問題なく理解できる。
1点	ア 文法上の誤りが多く、global error（語順・時制など）も多く見られる。 イ Non-native の作文に慣れている Native でも、理解できない文がある。

#### ④ 発表

5点	ア 常にアイコンタクトを取っている。 イ 身振り手振りが自然で、聞き手がスピーチの内容に集中できている。
3点	ア ときどき原稿を見るが、発表のほぼ全てでアイコンタクトを取っている。 イ 身振り手振りがほぼ自然で、あまりスピーチの妨げにならない。
1点	ア 発表の半分程度をスピーチの原稿を見ながら話している。 イ 身振り手振りが大袈裟で、スピーチの妨げになっている。

### (3) 考慮される項目

- ① 計時は、話し始めたときから開始します。
- ② スピーチの終わりに、Thank you (for listening). などの終わりの言葉を入れてください。その言葉を聞き終えたら計時を終了します。
- ③ 2分未満のスピーチと4分以上のスピーチは、総合得点から5点減点します
- ④ 出場者は、提出した原稿のとおり発表してください。

### 3 スピーチコンテストの練習について

スピーチの事前指導を、スピーチ練習教室で行います。希望する人は、事前に担当に電話で申し込んでください。スピーチコンテストに参加申し込みした児童生徒のみ申し込みできます。

(1) 練習日 8月19日(水)、25日(火)、26日(水)、28日(金)

(2) 時間 8月19日(水)は、午後2時30分～4時  
8月25日、26日、28日は、いずれも午後5時30分～7時30分

(3) 場所 8月19日(水)は、燕市役所 本庁舎 1階 会議室 103  
8月25日、26日、28日は、燕市役所 燕庁舎(旧燕市役所)  
※燕庁舎は、燕市白山町にあります。JR燕駅のすぐ近くです。

(4) 申込み 担当 燕市教育委員会 学校教育課 指導係  
横山 文子 電話 080-8750-2834

### (5) その他

- ① 練習参加の申込みは、上記の電話番号にお願いします。燕市役所燕庁舎では受け付けておりません。 電話に出ないときは、留守番電話にメッセージを残してください。後ほど担当からご連絡いたします。
- ② スピーチ原稿、筆記用具、辞書を持参してください。
- ③ この件に関するご質問等は、担当までご連絡ください。

### 4 スピーチ原稿用紙の書き方について

例)

Title	(英語で必ず書いてください。)	Name	Taro Tsubameshi	
School	Tsubameshi Junior High School	Grade	2年	原稿 No. 1
No.	(点検者①) (中学校は英語科教員、小学校は専科教員又は勤務する日本人英語指導助手)	(点検者②)	(ALT)	
1	Hello, everyone. My name is Taro Tsubameshi. 皆さん、こんにちは。私の名前は、燕市太郎です。			
2	I am a student of Tsubameshi Junior High School. 私は、燕市中学校の生徒です。			

## <原稿を書くときの注意点>

- 1 原稿用紙（提出用）は、次のいずれかの方法で入手してください。
  - (1) 燕市公式ホームページから、ダウンロードして必要な枚数を印刷してください。  
「燕市公式HP」→「教育・生涯学習・スポーツ」→「小・中学校」  
→「Jack & Betty 教室」
  - (2) 燕市教育委員会学校教育課（市役所3階No. 17, 18のカウンター）に取りに来てください。（その他、申込書等も必要な方には、印刷したものをお渡しできます。）
- 2 原稿は手書きです。記入例にならって、鉛筆で濃く丁寧に書いてください。  
※文字が薄い場合は、受け付けません。
- 3 原稿の書き方で、注意する点は以下のとおりです。
  - (1) 各行は、2段で1組になっています。点線の上に英文を、下にその日本語訳を書いてください。
  - (2) 題名は、必ず英語で書いてください。
  - (3) 氏名、学校名をローマ字で正しく書いてください。
  - (4) 学年、原稿No. を数字で書いてください。
  - (5) できるだけ1行に1文ずつ、字を濃く丁寧に、枠の中に納まるように書いてください。
  - (6) 左側の行の番号は、2枚目以降も訂正しないでください。
- 4 作文の内容について、次の注意を守ってください。
  - (1) いずれの機会（過去のコンテストを含む）でも発表していない内容にしてください。
  - (2) スピーチコンテストでは、提出した原稿と同じ英文で発表してください。
  - (3) 発表では、原稿以外のスピーチにおける補助的な道具は使用できません。
  - (4) 他者の力を借りずに、自分で作文した英文を発表してください。